

# NST通信

## お知らせ

### ◆委員会

10月27日(木) 16時00分～  
◇論文発表:5F

### ◆研修会「NSTまめ知識講座」

10月27日(木) 17時40分～ 大会議室  
「口腔機能管理」「栄養評価に必要な検査データ」  
◇講師: 歯科衛生士、臨床検査技師

NST通信では各部署のNST委員の方に記事担当をお願いしてトピックスなどを紹介しています。  
今月は**3病棟**の担当です。

## 銅欠乏性貧血について

鉄欠乏性貧血に比べ、聞き慣れない疾患ではないでしょうか？

最近、味覚障害や褥瘡治癒領域では亜鉛欠乏に注目が集まり、肝障害、炎症性腸疾患、慢性腎不全などの亜鉛が不足しやすい疾患に対して**亜鉛製剤(ノベルジン、プロマックなど)**が投与されることが増えています。

亜鉛を長期投与していると発症することがあるのが、**銅欠乏性貧血**です。

亜鉛と銅の吸収が互いに拮抗するのが銅欠乏の理由です。

その他に、低栄養、胃切除後、長期の中心静脈栄養管理なども銅欠乏の原因となります。

症状・・・ビタミンB<sub>12</sub>欠乏症に類似した精神神経症候(痺れ、ふらつき、認知機能低下など)が見られる

診断・・・血清銅低値、セルロプラスミン低値

治療・・・亜鉛過剰が原因なら亜鉛減量・中止、銅の補充をする



基本的には、バランスの良い食事を摂ることが大切です！



銅を補充するには、  
どうすればよい？  
薬や食品で補充  
できるの？

注射薬では・・・  
高カロリー輸液用微量元素製剤  
「メドレニック」

食品では・・・  
ココア、レバー  
大豆など



栄養補助食品では・・・  
アルジネードウォーターなど

### 参考

- ・日本臨床栄養学会 (編)：亜鉛欠乏症の診療指針 2018
- ・ <https://www.m3.com/clinical/open/news/987183>

昨年度新たに 11 名の方が院内認定 NST 専門療法士を取得、1 名の方が更新されましたので紹介します！

### 3病棟看護師

#### ★ご自身の健康管理で気をつけていることは？

食事については、できるだけ野菜や肉、魚や豆腐類など取り入れながらバランスを考えて食べるようにしています。

#### ★認定取得にあたり意気込みをお願いします！

患者様との関わりの中で、今の栄養状態や問題点などアセスメントを行いながら、他職種や病棟スタッフと連携をして、栄養管理のサポートを行っていきたいです。そのためにも、まだまだ知識不足なので NST 研修会に参加したり、ラウンドの中で知識を深めていきたいです。



### 3病棟看護師

#### ★ご自身の健康管理で気をつけていることは？

日頃から体重が増えないよう、食事摂取カロリーを意識して体調管理をしています。

#### ★認定更新にあたり意気込みをお願いします！

日頃から患者様の栄養状態をアセスメントし、全身状態の管理を行っていきたいです。これからも日々知識を増やしながら、患者様のお役に立てるよう栄養状態の管理を行っていきたいです。

